

事業者排出量削減報告書

(宛先) 京都府知事		平成24年 7月20日					
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 東京都新宿区本塩町13番地		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 雪印メグミルク株式会社 代表取締役社長 中野 吉晴 電話番号 03-6887-3690					
主たる業種	処理牛乳・乳飲料製造業				細分類番号	0   9   3   1	
事業者の区分	京都府地球温暖化対策条例施行規則				<input checked="" type="checkbox"/> 第12条第1項第1号 <input type="checkbox"/> 第12条第1項第2号又は第3号 <input type="checkbox"/> 第12条第1項第4号		
計画期間	平成23年4月から平成26年3月まで						
基本方針	私たちは、「雪印メグミルク行動基準」に則り、環境マネジメントシステムを構築し、環境負荷低減を図ります。そして、自然の恵みから生まれるミルクを中心とした事業活動と地球環境の共存に努めます。						
計画を推進するための体制	環境マネジメントシステムに基づいた工場内の環境部会及びエネルギー管理委員会による推進						
温室効果ガスの排出の量	温室効果ガスの排出の量		基準年度 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	増減率
	事業活動に伴う排出の量		19,742.6 トン	18,776.9 トン	トン	トン	-4.9 パーセント
	評価の対象となる排出の量		19,742.6 トン	18,776.9 トン	トン	トン	-4.9 パーセント
実績に対する自己評価		省エネ施策の計画的遂行、電力需給逼迫による節電対策により、計画を上回る成果を上げることができました。					
原単位当たりの温室効果ガス排出量等	事業の用に供する建築物の用途	原単位の指標	基準年度 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	増減率
	工場	事業活動に伴う排出の量 (生産量 [kg] × 1/100)	10.37	9.84			-5.11 パーセント
	実績に対する自己評価		生産量は基準年度を下回ったが、温室効果ガス排出量が計画を上回ったことで排出原単位についても、計画を達成することができました。				
重点的に実施する取組の実施状況		基準年度 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	備考	
		52.0 トン	82.0 トン	トン	トン		
具体的な取組及び措置の内容	(23)年度	蒸気供給圧力見直しによる重油使用量の削減。 エアーコンプレッサーI NV機導入による電力削減。					
	(24)年度						
	(25)年度						
通勤における自己の自動車等を使用することを控えさせるために実施した措置	措置の内容		交通手段が少なく、時差勤務があるので自動車以外の通勤方法では困難である為、実施していません。				
	上記の措置を実施した結果に対する自己評価						
森林の保全及び整備、再生可能エネルギーの利用その他の地球温暖化対策により削減した量	区 分	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	備考		
	森林の保全及び整備によるもの	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン			
	府内産の木材の利用によるもの	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン			
	再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給によるもの	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン			
	グリーン電力証書等の購入によるもの	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン			
温室効果ガス排出量の削減効果分又は温室効果ガスの吸収効果分の購入によるもの		0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン			
合 計		0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン			
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	ボイラ、バルブ、熱交換器などの放熱防止ジャケットの設置、生産工程の見直しや設備機器の更新によりエネルギー利用の効率化を継続的に実施し、地球温暖化に向けた省エネルギーを推進しています。						
特記事項							

注1 該当する口には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。  
 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。  
 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量又は原単位の数値の平均をいいます。  
 4 「増減率」とは、基準年度と比較した計画期間の平均の増加又は減少の割合をいいます。